

検討の観点と特色

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名	発行者名
50 大修館	書 I 050-901	書道 I	大修館書店

項 目	観 点	特 色 等
①内容の選択・程度	<ul style="list-style-type: none"> * 学習指導要領、教科書の目標を達成するために必要な教材 * 基礎的・基本的事項の理解や習得のための配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字仮名交じりの書、漢字の書、仮名の書が指導要領の内容にそって展開されている。 ○ 漢字、仮名の書の古典教材は、基礎・基本的なものを取り上げていて、書道 I にふさわしいものとなっている。
②組織・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> * 学習指導を有効に進めるための組織・配列・分量 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の導入では、高等学校芸術科書道の学習内容を理解し見通しをもって学習できるように配慮されている。 ○ 漢字の書では、唐の四大家の古典を基本教材として取り上げている。 ○ 仮名の書では、上代様の蓬萊切、高野切第三種を基本教材として取り上げており書道 I にふさわしいものとなっている。
③表記・表現および使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> * 学習意欲を高めるための配慮、用語・記号の取り上げ方および記述の方法 * 印刷の鮮明度、活字の大きさ、行間、製本など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字の教材は、羅列的な編成ではなく、教材同士を対比構成にしており、各教材の特徴が理解しやすいものとなっている。 ○ 学習の観点を示すことにより、生徒自ら考え主体的に学習できるように配慮されている。 ○ 本文活字は読みやすく、レイアウトにも視覚的な配慮がされている。 ○ 表紙は、撥水加工が施され、コーティングされており墨汁や汚れに強い堅牢なものになっている。また、製本は、あじろ綴じで堅固である。
④総合所見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字、仮名の書は基礎・基本的なものを取り扱っており、またその分量も適切であり、書道 I の内容にふさわしいものとなっている。 ○ 別冊「臨書サポートブック」は、古典の集字教材が A4 判に拡大されており、二ツ折にしやすい中綴じのため臨書学習に配慮されたつくりとなっている。 	